アンだより

第 46 号

2021年5月21日発行

5月25日の練習は中止します

次回開催は6月1日(火)です コロナ禍の非常事態宣言が5月31

日まで延期されたことに伴う措置です。皆さ

ん、残念ですが、もう少し「ステイ・ホーム」

を続けてください。

七タプレゼントは6月1日の教室開催 時にご持参ください。

「ステイ・ホーム」中に折り貯められた ものなら「七夕」がらみでなくても何でも 結構です。非常事態下ですので、数の多さ も問いません。子どもたちに「元気」と「励 まし」を届けましょう。



皆さん、七夕にはどんな思い出がありますか。 私の幼いころ、まだ近所には竹藪があちこちに あり、小さな竹を一本もらってきて願い事を書 いた短冊を一枚一枚、丁寧にくくりつけたこと を覚えています。そんな思い出を折り紙で表現 してみました。 吉都紀都喜子

師 匠 折り



七夕のお話のおさらい

中国から日本に伝わった星祭。昔あるところに神様の娘で機織りの上手な織姫(おりひめ)と、牛の 世話をしていたしっかり者の彦星(ひこぼし)がいました。二人の真面目な働きぶりを見た神様が引き 合わせるとお互い一目惚れで、やがて二人は結婚しました。

すると今まで働き者だった二人は急に遊んで暮らすようになり、全く働かなくなってしまいました。 怒った神様は二人の間に天の川を作って離してしまい、悲しみにくれた二人は泣き続けました。それを 見た神様は、前のようにまじめに働いたら一年に一度だけ二人を会わせてくれると約束しました。それ から二人は心を入れ替え、一生懸命働くようになりました。そして、二人は年に一度だけ天の川を渡っ て会うことになり、その日が七夕とされるようになりました。